

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2002年9月12日から2015年12月31日までに肝細胞癌に対し、外科的切除が行われた631症例			
② 研究課題名	肝細胞癌における顕微鏡的脈管浸潤、顕微鏡的肝内転移と腫瘍径の関係、予後予測因子について			
③ 実施予定期間	2017年4月～2018年12月			
④ 実施機関	静岡県立静岡がんセンター			
⑤ 研究代表者	氏名	岡村行泰	所属	静岡県立静岡がんセンター肝・胆・膵外科
⑥ 当院の研究代表者	氏名		所属	
⑦ 使用する検体・データ	診療録			
⑧ 目的	肝細胞癌は、肝内の脈管に浸潤（MVI）を生じやすく、その脈管を介して肝内転移（IM）を生ずるため、再発率が高く根治が難しい疾患です。腫瘍の大きさがどの程度まで大きくなるとMVI、IMを生じやすいかを評価した報告は少なく、今回、初発例、再発例、それぞれにおいて、MVI、IMを予測する腫瘍の大きさを明確にし、術後の予後に影響を与える因子についても検討をします。			
⑨ 方法	診療録より必要な情報を収集し、以下について評価を行います。 初発、再発肝細胞癌、それぞれにおいて、MVI、IMと腫瘍径との関係を検討し、MVI、IMの存在を予測する腫瘍の大きさを決定します。その後、初発例、再発例、それぞれにおいて予後に影響を与える因子について検討をします。			
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2017年4月28日		
⑪ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬ 知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯ お問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。